

NO.	60			講座形式	体験型	
講座名	エコ輪投げ遊びとエコ工作体験					
分野	メインの分野	地球温暖化防止	リサイクル・廃棄物	生物多様性・自然保護	森林保全・緑化	大気環境保全
	環境全般					
	水環境保全	化学物質対策	環境全般	地域環境管理	消費・生活	その他
			○			
対象者	幼稚園・保育園	小学校(低学年)	小学校(高学年)	中学生	高校生	大学生
	○	○	○			
	一般	企業・事業所	対象 その他			
参加可能人数	10名～30名		実施時間	約90分		
目的	1. エコ輪投げ遊びをしながら環境について勉強します 2. 自然の素材や生活ごみを使った、エコ工作体験をします					
プログラム内容	1. エコ輪投げ 【導入】子ども達と一緒に輪投げ道具の設置と準備を行う。 【実習】輪投げのゲームをしながら日常生活での環境問題についてまとめたエコカードを選ぶ 【まとめ】選んだエコカードを読み上げて質問に答える 2. エコ工作 【導入】エコ工作の大切さを楽しさを話す 【実習】エコ工作の進め方を説明しながら作る。みんなで遊びます。 【まとめ】作品の使い方とか遊び方について話し、日本文化とのかかわりを伝える。 3. みんなでまとめ 最後に環境の大切さと日常生活での行動をみんなで確認する。					
申込者側で用意していただくもの				申込者の材料費等負担	0円～100円	
条件・注意点						
代表講師氏名	馬場 勇治					
代表講師経歴	1940年生まれ ■資格：竹加工技術、長谷昭二郎先生、近藤興斎先生に師事。 ■専門分野：地球温暖化防止、里山保全、竹林整備、自然循環材(竹・木)や家庭ごみを使った用具づくり ■活動内容：兵庫県地球温暖化防止活動推進員、ひょうご出前環境教室講師、すまえこまちの会会員					
その他スタッフ	村上 繁弘、いしすみ 悦子、国生 文恵、松下 純子、松浦 由美子、宮崎 敏子、中村 文子					
メッセージ	自然循環につながる竹や木を使って生活用具を楽しみながら作る。これらの用具を生活に取り入れることで環境保全に役立つことをひろめたい。					